

**製品名: カルネキシンウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab03366**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW: 68 kDa; Observed MW: 90 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CANX
別名	CANX; Calnexin; IP90; Major histocompatibility complex class I antigen-binding protein p88; p90
遺伝子 ID	821
SwissProt ID	P27824
免疫原	ヒトカルネキシンの合成ペプチド

**背景**

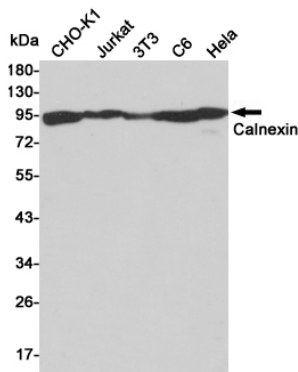
カルネキシンは小胞体膜に埋め込まれたカルシウム結合タンパク質であり、新しく合成された糖タンパク質を小胞体内に保持するこ

とで、適切なフォールディングと品質管理を確保します (3-5)。カルネキシンの特定の糖タンパク質に対する特異性は、フォールディング中の糖タンパク質上の初期オリゴ糖中間体に結合するレクチン部位によって定義されます。

## 研究分野

タグとセルマーカー

## 画像データ



カルネキシン抗体を使用した CHO-K1、Jurkat、3T3、C6、および HeLa 溶解物中のカルネキシンのウエスタン ブロット分析。